

国の政治と 飯山市23年度予算



渡辺美智子議員

◇子育て支援について

【質問】政府は今の保育制度を「子ども子育て新システム」に変える法案を今国会に出す準備をしている。これは認可制から指定制に変え一定の基準を満たせば、自由に事業者が参入できるもので、保育の質の低下や公的責任の後退などの問題がある。これについて見解を伺いたい。

【答弁】市においては現在の保育園運営を進めていく。制度が発足しても変わらない。

【質問】障害児保育について、みんな



「子どもたちの笑顔がいつまでも」

子育ての冊子により、22年度は全園で実施する。23年度は要相談になっているがどうしてか。

【答弁】障害を持つお子さんを受け入れる段階で体制を整えて全園で受け入れたい。

◇高齢者福祉について

【質問】介護保険制度を2012年度に改悪する構想が出ている。これについての見解を。

【答弁】今後国から詳しい内容が示されるので財政面も考え対応する。

【質問】出張診療制度の継続を、利用されている人から強い要望がある。対応を伺いたい。

【答弁】地区の皆さんからも要望を頂きました。皆さんと相談しながら進め、話をして合意が得られた段階で検討する。

◇高齢者に配慮した農業を

【質問】農業を支えている高齢者が堆肥入が大変になってきている。堆肥の料金補助と機械による散布は出来ないか。

【答弁】トンあたり1000円の堆肥補助を継続して行う。機械はJAで貸し出している。

安心安全な治水を



西條豊致議員

【質問】千曲川の治水の為の湯滝橋上流の土砂除去の状況調査結果と今後の予定を伺いたい。

【答弁】2月1日から1週間バックホウで河床・巨石除去の河川管理工を行った。河川幅の三分の二程アーチの届く範囲の石を除去し、高い所で1.5m程掘削し500〜700m除去するも岩盤は確認出来ない。

【質問】千曲川河川敷内の立木が大きく繁茂しており伐採除去を願う。

【答弁】平成18年柏尾橋上流右岸、19年左岸が伐採された。全体の緊急箇所から伐採されるが今後も河川事務所へ要望活動を重ねて行く。

【質問】上新田地籍で堤防に最も近い千曲川の護岸において、菜の花大橋の消雪の取水工事の為流れが変わり浸食が進むのではないかと心配だ。

【答弁】低水護岸工の石張り工が実施されており、新幹線消雪基地取水口は許可申請時影響ないとのこと。

【質問】樽川の浚渫を早期に実施し天神堂樋門より自然排水が出来る様河川管理者の県と協議し施工されたい。

【答弁】平成20年度3000m³土砂の浚渫を実施した。引き続き早



上新田浸食部分

期に浚渫工事がされる様県に要望。

【質問】水害被災経験のある当市は有事の避難勧告等マニュアルの整備が急務と考える。当市の進捗状況はどの様になっているか。

【答弁】避難勧告等発令は具体的な基準の策定が課題であり、現在事業の検討を始めた所である。

【質問】過疎債活用による通学通園の道路整備の計画はどの様か。

【答弁】子供の環境対策は重要。

【質問】四〇三号線及木島平道は。

【答弁】当面都市計画決定に向け検討。村道は木島平村と協議してゆく。

歴史と文化を活かした 街づくりを!!



渡邊吉晴議員

飯山城の歴史と魅力について城跡の絵図を見ながら学びましたが、本丸及び二の丸、三の丸等しつかりと石垣で固められており、門も表門、裏門、東門及び数ヶ所の中門でお堀と共に固められた名城だった事を改めて知りました。

【質問】飯山のシンボルとなる城山は、市民の憩いの場としても、観光の目玉としても、本丸の西側にあつ

た石垣の復元と城はなくても、本丸にあった物見櫓を復元するべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。

【答弁】飯山城跡は人形館や寺のまち遊歩道と共に観光の目玉であり、市民の憩いの場としても、全体を見ながら出来る所から手をかけて行きたい。

◇市民会館について

【質問】築50年程の市民会館は耐震問題で危険が伴い、補強にも億の金が必要となり、現在の場所は坂道であり足腰の弱い皆さんは大変との声も聞きます。市民会館は多種多様なイベント利用の為、人の集まり易い場所に過疎債の利用の中で建替えを考えるが、市民の中には又箱物か!との声も聞きます。市民会館は市民の物ですから、各地区での懇談会で市民の声を良く聞き、説明をし理解を求めるところが大切と思うが見解を伺いたい。

【答弁】過疎債を利用しなければ多額なお金が掛かる為、地区懇談会で説明をし、話し合いをもって理解を求めて行きたい。



飯山城跡

まちづくりは 住民と協働で



上松永林議員

【質問】「飯山まちづくりデザイン会議」に地元代表の委員がいないが、会議の性格はどうなのか?

【答弁】全国レベルの専門家として、飯山らしいイメージを具体的に検討し、一年間で提案いただく。その方向性の中で具体的にどう変えていくかは市民参画で進める。

【質問】デザイン会議の提案を受け、景観計画が必要となるのでは。

【答弁】コンセプトが出てくると思うが、公園などの空間や建物などの景観をどうするかが課題。景観形成や修景への補助などは23年度の早めに行いたい。

【質問】飯山市出身で全国レベルで活躍されている著名人によるシンクタンクを設けてはどうか。

【答弁】ある意味で、デザイン会議はシンクタンクである。市出身で活躍の方にも地域の課題ごとに相談したり、ケースバイケースでお力を借りるのがよいと思う。

【質問】買い物弱者対策が必要だ。

【答弁】宅配、移動販売車、送迎など、市内でもいろいろな買い物支援の取り組みがある。社協でも



本町通り北方面のイメージ

料理、洗濯、買い物、雪片づけなどの支援を行っている。国でも対応マニュアルを作成した。お店を作ることと商品を届けることを基本に、民間と行政が連携していくことが必要。

【質問】新たな出会いの場創出事業を。飯山線研修列車を提案する。

【答弁】今年も予算計上している。アイデアは検討させていただく。

【質問】国の青年海外派遣事業をPRし、積極的に取り組むべき。

【答弁】事業を市民に紹介する。担当をどうするか、今後検討する。